

ヒルズ通信

「年頭の挨拶」



新年、明けましておめでとうございます。
入居者の皆様、ご家族の皆様におかれましては、新しい年を新たな気持ちでお迎えになられたことと、お慶び申し上げます。

ヒルズ勝沼は、今年で七年目を迎えることが出来ました。これも皆様の日々のご理解とご協力のお陰と、職員一同心より感謝いたしております。

昨年は、個別ケアをより一層充実させていく意味で、その方の要望に合わせて、お買い物外出や、居酒屋外出、ご自宅への一時帰宅、ご本人様の農園での葡萄狩り等、ご家族様のご協力を頂きながら、企画実施してまいりました。皆様のご意見ご意向に出来るだけお答えしたいと思っておりますので、日頃のケアも含め、何かございましたら、玄關脇に設置してありますご意見箱に投稿して頂ければ幸いです。

今年も「品よく・明るく・やさしい介護」をモットーに、初心を忘れることなく、皆様の声に耳を傾け、社会福祉の理念と役割を十

分認識した上で、ヒルズ勝沼に入居して頂くたと思っ

第32号
社会福祉法人 景誠会
ヒルズ勝沼



て頂けるように、質の高いサービス提供に努めてまいりたいと考えております。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます
(施設長 内田 千佳)

「新年の挨拶」

謹んで新年のお祝いを申し上げます。

旧年中はひとかたならぬ「厚情」を賜り、誠にありがとうございました。



昨年、当施設は開設から6年を迎えることができました。これも一重にご家族様、地域の皆様、また関係方々のご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

当施設はユニット型の施設として個別ケアを目指し歩んでまいりました。ご入居いただきました入居者様には「家」と同じように過ごして頂きますよう、日中はテレビを見たり、絵を描いたり、お化粧をしておしゃれを楽しんだり、ご自由に時間を過ごして頂いております。施設全体として入居者様同士の交流の機会の行事は、毎年納涼祭、敬老会、クリスマス会な

どを催し、また春先や秋にはユニットごとに顔なじみの方々とドライブに出かけ、地域のお祭りに参加いただいております。そして施設に入居してからはなかなかご家族様との食事の機会が少なくなりまして、年に一度の入居者様のお誕生日にはご家族様との食事のできる会を企画しております。

介護保険サービスの種類や高齢者の施設は多様化しておりますが、「生活の場」、「終の棲家」としての特別養護老人ホームの役割を担ってまいりたいと思っております。

これからも入居者様が楽しく、お元氣にお過ごしいただけますよう職員一同精一杯努力していきたいと思っております。ご家族様には今年もご協力のほどよろしくお願いいたします。

皆様にとって実り多く、健康な一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

(次長 丸山 京子)

一丁目

「12月の行事」



一丁目では12月の行事としてクリスマスの「タペストリー作り」を行いました。色々な形に切り抜いた画用紙にカラーのフィルムを貼って

頂く作業を手伝って頂き、とても綺麗なタペストリーが出来上がりました。
また、12月17日ヒルズ勝沼では「クリスマス会」を行いました。ハンドベルの演奏やサンタクロースからのプレゼントなど入居者様に喜んでいただき、とても嬉しかったです。
1月にも「餅つき」など楽しいイベントを考えておりますので、ご家族様もご都合がよろしければご参加下さい。
1月になりますます寒くなってきましたので、入居者様の体調管理に気をつけていきたいと思っております。
(青木 忠)



